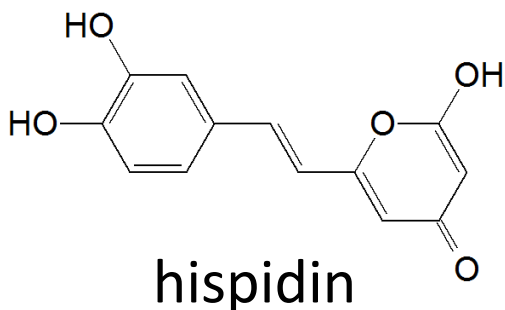


光るキノコ育ててます

Mycena chlorophos



ヤコウタケ(夜光茸)

暖かく湿った環境を好み、日本では小笠原や八丈島で見られます。傘やひだが発達してくると、緑色の光を放つようになります。一度光い始めると**発光は2.3日しか持続しません！**

学名の *Mycena* とは古代ギリシア語で“キノコ”の意、*chloro* と *phos* は同じくそれぞれ“緑”と“光”の意味です

光を当てると暗闇で光る“蛍光”とは異なり、自発的に**発光**します。**ヒスピジン**というキノコに広くみられる成分が、ヤコウタケ特有の酵素によって酸化されるときに、光を発するそうです。

(Angewandte Chemie International Edition
Volume 54, Issue 28, pages 8124-8128, July 6, 2015)

化学室前と生物室で育てています！

1シーズンに2~3回育てることが出来ますので、
これからもお楽しみに